

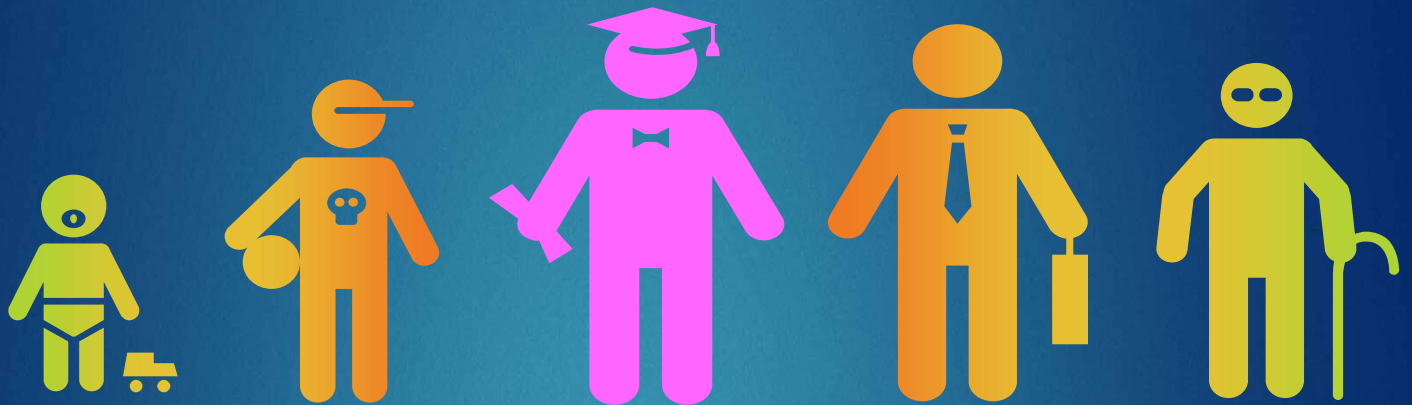


2019年度 関東学院大学

Institute for the Study of Christianity and Culture, Kanto Gakuin University

# キリスト教と文化研究所公開シンポジウム

## 社会に貢献する学びとは何か：IB CASの視点から



今、新しい学校のカリキュラムとして注目されているインターナショナル・バカロレア（IB）。日本でもこのカリキュラムを取り入れた学校を増やす計画が出されています。

IBのディプロマプログラムではCreativity Action Service (CAS)が柱の一つとなっています。CASによって行われるサービス活動（社会貢献活動）は「人になれ 奉仕せよ」を校訓と掲げている本学の学びに通じるものがあります。

このシンポジウムでは社会貢献活動とは何か、これを学びと繋ぐとはどのようなことなのかを深く探っていきます。アクティブ・ラーニングが話題となっている昨今、教室の外の社会に繋がる学びとは何かについて考え、「人になれ 奉仕せよ」を校訓と掲げている本学の学びのかたちを考えていきたいと考えています。

日 時：2020年2月9日（日）14：00～16：00

会 場：関東学院大学関内メディアセンター8階 M803教室

講 師：成田 喜一郎 先生（学校法人自由学園副学園長）

主 催：関東学院大学キリスト教と文化研究所  
奉仕・ボランティア教育研究グループ

プログラム 14:00-14:05 はじめの挨拶  
14:05-15:05 I. 講演  
15:05-15:15 -休憩-  
15:15-15:55 II. パネルディスカッション、質疑応答  
15:55-16:00 おわりの挨拶

問い合わせ：関東学院大学キリスト教と文化研究所

電話：045-786-7873 Email: [kgujesus@kanto-gakuin.ac.jp](mailto:kgujesus@kanto-gakuin.ac.jp)

参加費無料

事前申込み不要です。どなたでもご参加いただけます。

